

KIJIMA ORIGINALPARTS
TECHNICAL SERVICE MANUAL



HONDA 2021y~

GB350/S エンジンガード

<商品番号 405-243>

【取扱説明書】



取付け前に必ずお読みください。

工数:0.5H

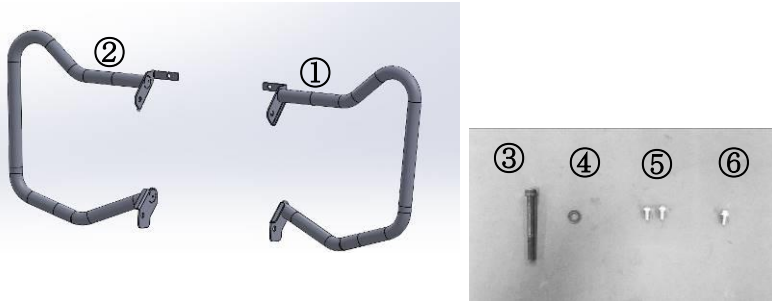
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
 本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
 作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- 取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- 本取付け説明書に則った取付けを行う。
- 道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- 本製品への加工を加えない
- 運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- 不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
 上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
 また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



部番	品名	個数
①	本体 左側	1
②	本体 右側	1
③	エンジンハンガーボルト M10×90	1
④	ワッシャー-M 10用	1
⑤	ボタンキャップボルト M8×15	2
⑥	フランジ六角ボルト M6×15	1

..... 本製品取付けに当たっての注意点

- ※本製品は HONDA 2021y~GB350/S (2BL-NC59) に適合します。
- ※本製品は軽微な転倒でエンジンへのダメージを最小限にする事を目的としております。
 転倒の条件/程度によっては、その限りではありませんので予めご了承ください。
- ※作業の前にエンジンやマフラーが冷えている事を確認して下さい。走行直後などでエンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行うと火傷の原因となり大変危険です。
- ※作業中は、必ずメインキーをOFFにする事。
- ※作業中に車体が倒れたりして危険ですので、作業は水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについてはメーカー発行サービスマニュアルに基づいて、確実に行ってください。
- ※走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、異常箇所を点検して下さい。
- ※安全快適なライディングの為に、定期的を増し締めするなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※取り扱い説明書は大切に保管し、本製品もしくは本製品を装着した状態で車両を譲渡などする場合は、この取り扱い説明書も一緒にお渡し下さい。

<取付方法>

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



- 1、予め、センタースタンドをかけて車体を水平にして左側のケーブルガイド、ホーンステーおよび左側のM8 ホールプラグを外します。ホーンステーはウエス等で保護するか配線を外しておくとう作業がしやすい状態になります。
(写真A/B/C参照)



- 2、エンジンハンガーボルトを外します。
(写真D参照)
- 3、本体 左側①を車体にあてがい左側のエンジンハンガー固定部に取り付け穴を合わせて付属ボルト③/ワッシャーM10用④を通します。
(写真E参照)
- 4、ケーブルガイドとともに、上側の固定部に付属ボルト⑤で仮固定します。
(写真F参照)



- 5、本体右側②を車体にあてがい、下側取り付け部を項目3のボルトを通して純正ナットで仮止めします。
(写真G/H参照)
- 6、上側取り付けを付属ボルト⑤で仮固定します。
(写真I参照)



- 7、本体上側ステーにある連結部を付属ボルト⑥で仮固定します。(写真J参照)
- 8、仮固定したエンジンハンガーボルト、上側固定ボルト、連結ボルトの順番で締め付けます。
取り外しておいたホーンステーを組み戻します。(写真K参照)
- 9、各部の増し締めを行い終了です。

<取り付けイメージ>



モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMACo., Ltd. www.tk-Kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138